

平成26年 7月 9日

宗像市議会
議長 吉田 益美 様

建設産業常任委員会
委員長 石松 和敏

所管事務調査報告書

本委員会は、下記のとおり所管事務調査を行ったので、宗像市議会委員会条例第37条の規定により報告します。

記

【調査期間】 平成25年12月～平成26年5月

【調査事項】 第2次宗像市総合計画について

1 調査目的

平成27年度から36年度までを計画期間とした第2次宗像市総合計画について、議会として策定に関わり、議会としての意見をまとめるため、その内容を調査するもの。

2 調査経過

・平成25年9月30日 議会運営委員会
総務常任委員会の所管事務調査報告を受け、第2次宗像市総合計画の策定に議会として関わるため、所管する施策について各常任委員会で所管事

務調査することを決定。

・平成25年12月16日 総合計画策定に関する勉強会（全員協議会）
第2次総合計画（基本計画）の施策概要、現状・課題、取組方針について、担当課から説明。

・平成26年1月～5月
建設産業常任委員会を計3回開催。執行部への質問はすべて資料要求で行い、委員会ではその回答などをもとに委員間討議し、基本計画の施策区分ごとに委員会の意見をまとめた。

3 意見

別紙一覧表のとおり

建設産業常任委員会所管事務調査 意見一覧表

施策: 多彩な交流による観光の活性化

施策区分	指摘箇所	意見	備考
観光資源の魅力向上	取組方針のなかの「市内の回遊性を高め」	回遊性については、より具体的な取り組みを記載すること。	例えば東部観光拠点施設と唐津街道(原町)は歩いて移動するには距離はある。
	取組方針	取組方針のなかに、観光の活性化のためには「人材育成」の要素も追加すること。	観光の活性化には、歴史、伝統、継続性が重要であり、そのためには人材育成の考えが必要。
広域観光ネットワークの構築と活用	なし	なし	なし

施策: 地域産業の活性化

施策区分	指摘箇所	意見	備考
産業の基盤強化	取組方針のなかの「新たな産業用地の開拓、起業の推進に取り組めます。」	実現性があるのか。具体的な取り組みを記載すること。	以前は機構図のなかに企業誘致を行う部署があったが、現在は商工観光課のなかの所管事務の一部にすぎない。
農産物、水産物の消費拡大	取組方針のなかの「市外へ発信していくことで、市外への販路拡大や消費拡大を図っていきます。」	市外への発信、消費拡大とあるが、「市内」での消費拡大の取り組みも必要である。	農産物については、どこの自治体でも生産している。宗像市に特化したものではない。
観光関連産業の活性化	なし	なし	なし

施策: 資源を活かした島の活性化

施策区分	指摘箇所	意見	備考
特色を活かした島づくり	なし	なし	なし
島の産業基盤の強化	なし	なし	なし
島独自の人材育成	なし	なし	なし

建設産業常任委員会所管事務調査 意見一覧表

施策：調和のとれた土地利用と魅力ある景観の創出

施策区分	指摘箇所	意見	備考
魅力ある景観の創出	なし	なし	なし
調和のとれた土地利用の推進	取組方針のなかの駅周辺や交通拠点等への都市機能の「集約化」を検討していきます。	都市機能の「集約化」の定義を明記すること。	新たに駅周辺にまちを造るのか。それとも交通網等の整備の充実を図るものなのか。

施策：住宅施策の推進

施策区分	指摘箇所	意見	備考
安心安全な住生活の推進	なし	なし	なし
快適な住環境の充実	なし	なし	なし
住宅開発の誘導	なし	なし	なし
団地の再生	なし	なし	なし

施策：都市基盤の整備

施策区分	指摘箇所	意見	備考
効果的な道路整備の推進	なし	なし	なし
快適な道路の確保	なし	なし	なし
安全な公園整備の推進	なし	なし	なし
河川改修及び適正な管理の推進	なし	なし	なし